

かいりん

第58号

2013年9月1日発行

発行者 林 明夫

足利市堀込町 145

Tel 0284-72-5945

高い倫理の育成を目指して—15の躰プログラム— 10月「わたしの街のたからものを絵手紙で伝えよう」 イメージを絵にする

1. わたしの街のたからものをみつけよう

- (1) わたしたちの住んでいる街には、伝統や文化など、それぞれ大切にしているものがあると思います。お祭りや神社、お寺、博物館や美術館、動物園など、特色のある行事や施設等、地域によって様々です。特別なものでなくても、自分で見つけた「こんな素敵な、面白いものがあった」というものを見つけてみましょう。

2. わたしの街のたからものを絵に描いてみよう

- (1) そうして見つけた「わたしの街のたからもの」を自分自身で絵に表すことで、そのものの素晴らしさを再認識することができます。
- (2) 絵の具を何色も使ったり、大げさに描き込んだりせず、伝えたいものをイメージのまま、絵に描いてみましょう。絵の具にこだわらず、ペンや版画などにもチャレンジしてみましょう。
- (3) 描いた絵を絵手紙にして送ることで、描き手の感じた「すばらしさ、大切さ」を伝えることができます。大切な人に、ぜひ送ってみましょう。

11月「辞書で調べる力をつけよう」

辞書引きで調べる力を身につける

1. 辞書をいつも手元に置いておこう！

- (1) 子どもたちが将来、高校や大学に進学したり、大人になって社会で活動する時に、分からないことを自分で調べ、知識を増やしていくことが、自分の力を発揮するために今以上に必要とされます。
- (2) 読めなかったり意味が分からない言葉に出会ったら、すぐに調べること。自習室を利用する時にも、辞書を必ず持参することが重要です。
- (3) 毎日30分でもコツコツと丁寧に学習を積み上げていった成果は、必ず現れ、成績向上、偏差値大幅向上につながります。どんどん辞書を引くことで、単語力、自己学習能力が身につきます。

2. 辞書の活用方法

- (1) よく読めない言葉、意味の分からない言葉があったら、全て辞書を用いて調べる。
- (2) 辞書を引いて調べた内容は、必ずメモしておく。
- (3) シャープペンや鉛筆を使用して、小さい字で教科書に直接書き込む。
- (4) ノートに書き写す。
- (5) 辞書の調べたページに付箋を貼っておく。
- (6) メモした内容を何回も音読し、書き取り練習をして身につける。

